

シルバーかわさき

<http://www.sjc.ne.jp/kawasaki/>

平成22年7月15日

第39号

 財団法人
 川崎市シルバー人材センター
 川崎市川崎区堤根34-19
 TEL 044-222-6886
 FAX 044-221-8516

安全標語「安全は 人と人との 譲りあい」 大場 兼三郎 南部会員

理事会・評議員会の開催

平成22年度第1回理事会・評議員会が5月24日(月)に開催されました。

提案議案は、①「平成21年度事業報告及び決算報告について」②「評議員の選任(一斉改選)について」③「理事長予定者の選任について」が審議され全員一致で承認・可決されました。



理事会



評議員会

◆事業報告

平成21年度は、引き続き就業機会の新たな創出に努めるとともに、会員の増強など積極的に事業推進を図り、その結果、平成21年度の事業実績は、会員数4,785人で前年度に比べて1,114人、率にして30・3%の大幅な増、また、契約金額については、約10億4,381万円となり、前年度に比べて約3,334万円、率にして3・3%と、他都市のセンターが軒並み前年比を下まわる中、増加を維持することができました。

事業実績前年度対比

項 目	平成20年度	平成21年度	対年度比(%)
会員数	男 2,614人	3,391人	129.7
	女 1,057人	1,394人	131.9
	計 3,671人	4,785人	130.3
就業実人員	1,906人	2,145人	112.5
就 業 率	51.9%	44.8%	-
受 注 件 数	6,643件	7,035件	106.0
契 約 金 額	1,010,471千円	1,043,812千円	103.3

次に、主な取り組みについては、

一 平成22年度から平成26年度までの5年間を計画期間とする第2次中期計画を策定しました。

二 神奈川県労働局の認可を得て、新たに一般労働者派遣事業への参入が出来ることとなりました。

三 会員登録手数料の徴収について、平成22年4月から徴収の準備を整えました。

四 地域班設置について準備を整えました。

五 福祉・家事援助サービス業務について、会員が就業しやすい環境の整備を図りました。

◆決算報告

今後ともセンターを取り巻く様々な状況変化に的確に対応し、地域社会にしっかりと根をおろした存在感のある組織展開を図るため、事業推進に取り組んでまいります。

平成21年度におきましては、徹底した事業の見直しと事務の改善に取り組んだ事により、事業実績を伸ばすことが出来ました。これにより、的確な事業運営に欠かす事ができない特定預金の積立てを行ない、かつ、次期繰越収支差額11,876千円とする事ができ、より健全な財政基盤の確保ができました。

今後も引き続き、財政基盤強化に向けて積極的に取り組んでまいります。

平成21年度 決算書

収入の部		(単位:円)
科 目	決 算 額	
受託事業収入	1,042,908,513	
独自事業収入	903,110	
基本財産運用収入	192,510	
補助金収入	88,389,371	
寄付金収入	0	
雑収入	514,228	
事業活動収入計	1,132,907,732	
特定資産取崩収入	0	
投資活動収入計	0	
借入金収入	115,000,000	
財務活動収入	115,000,000	
収入の部合計	1,247,907,732	
支出の部		
科 目	決 算 額	
事業費支出	981,483,592	
管理費支出	118,146,285	
事業活動支出計	1,099,629,877	
特定預金支出	26,080,000	
投資活動支出計	26,080,000	
借入金返済支出	115,000,000	
財務活動支出計	115,000,000	
支出の部計	1,240,709,877	
当期収支差額	7,197,855	
前期繰越収支差額	4,678,145	
次期収支差額	11,876,000	

理事長就任の挨拶

理事長 青木 一



会員の皆様には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。この度、6月1日付けで、田島俊明前理事長の後任として、理事長に就任いたしました青木一でございます。

現下の厳しい社会経済情勢にあつて、当センターは、会員数、契約金額ともに順調に業績を伸ばしております。これもひとえに会員の皆様と役員が一体となった取り組みの成果と考えております。

今後、高齢社会において、地域に根差した就業の場を提供するシルバー人材センターへの期待と役割はますます高まる中で、本年3月に策定した当センターの事業運営の基本指針となる第2次中期計画を確実に実行することが、私の使命と考え、当センター事業のさらなる拡充と発展に邁進する所存でございます。

また、当センターは、高齢者生きがい事業団として昭和55年8月1日に設立以来、多くの発注者や市民の皆様のご理解、ご支援に加え、会員の皆様のご協力に支えられ、本年8月に設立30周年の大きな節目を迎えることとなります。改めて、会員及び関係者の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

会員の皆様におかれましては、これからも、健康で、安全で、安定した就業に努められ、当センターへの一層のご協力を心からお願いしまして、就任の挨拶とさせていただきます。

平成22年度第1回 安全・適正就業委員会報告

平成22年度第1回安全・適正就業委員会を6月22日(火)に開催しました。

委員長の挨拶の後、新任委員の委嘱状交付と、各委員の自己紹介を行いました。続いて議題の審議に入り、会員から応募のあった「安全標語」の選考を行い入選作品を決めました。

また、安全・適正就業事業報告、事故報告等をもとに今年度の実施計画の確認と安全対策等について協議をしました。

なお、平成21年度安全・適正就業対策事業の実施内容等は次のとおりです。

●事務所安全・適正就業対策会議及び巡回指導

安全・適正就業委員、対策員を中心に各事務所で対策会議を開催し、植木作業、除草作業、屋内外清掃、駐輪場管理、商品管理等の就業現場の巡回、指導を行いました。

(巡回、指導：計48回 対策会議：計6回)

●安全対策講習会

会員の安全意識の向上のため、神奈川県警や神奈川県くらし安全指導員の協力により、交通安全講習会等を開催しました。

(講習会：計16回)

●安全意識の啓発

熱中症予防対策、安全就業の小冊子、チラシ等の配布をして、就業中や途上の事故に注意するよう呼びかけました。また、各種班会議等で安全・適正基準の遵守を呼びかけました。

安全標語 入選作品

会員の皆さんから応募のあった安全標語について、次の作品が選ばれましたので紹介します。

●最優秀

安全は 人と人との 譲りあい

南部会員 大場 兼三郎

●優秀

ヒヤリハッと 生かした職場 事故防止

中部会員 古口 宏

●入選

落ちていて 昨年と違うぞ 手足の動き

中部会員 小嶋 武夫

7月から、各事務所に血圧計を設置することになりました。日頃の健康管理のため、会員の皆さんに積極的に利用していただきたいと思ひます。



平成22年度 安全・適正就業委員 (任期2年)

事故発生件数の推移

事故発生件数は前年度と比較すると3件減少しております。内訳は傷害事故が5件減少、賠償事故が2件増加となっております。

事故発生件数 (件)

年度	傷害事故			賠償事故	合計
	途上	就業中	計		
20	9	11	20	7	27
21	3	12	15	9	24

センター設立30周年記念事業 のお知らせ

川崎市シルバー人材センターは、本年8月に設立30周年を迎えます。これを記念して、当センターでは会員相互の交流を図るとともに、広く地域に開かれたセンターとして、地域社会への貢献やシルバー活動をPRするため、次のとおり2つの記念事業を実施します。

この事業に会員皆様ご賛同いただき、奮ってご参加ください！

『ボランティア清掃活動』

◎実施日 平成22年9月26日(日) ※新百合ヶ丘駅は9月24日(金)の実施です。

◎内 容 川崎市・川崎市美化運動実施本部が主催する市内全域での清掃活動に参加します。

◎場 所 ■南部事務所 JR川崎駅東口周辺 (8:45 川崎ルフロン前集合)
■中部事務所 JR溝口駅前周辺 (8:45 ペDESTリアンデッキ集合)
■北部事務所 新百合ヶ丘駅周辺 (開会式10時頃で調整中)

◎その他 清掃活動に使用する軍手、ゴミ袋等は実施本部で用意をします。
また、事務所では弁当、飲み物などを用意します。

※実施の詳細については、事務所からお知らせしますので、参加を希望される方は、あらかじめ事務所にご連絡ください。

『いきいき健康体操』

◎実施日 平成22年10月23日(土) 9:30~11:00

◎内 容 川崎市の「介護予防いきいき大作戦」に協賛し、会員の健康管理をサポートするため、健康体操を実施します。また、市民の参加も予定します。

◎場 所 かわさき健康づくりセンター体育館
(川崎区渡田新町3-2-1)

◎その他 上履き・運動可能な服装(飲み物・タオルは用意します)

※参加を希望される方は、本部事務所までご連絡ください。電話222-6886



会員投稿

楽しきかなわが人生！

南部会員 土井 龍作

私は、当年とって69歳です。人生はこれからが楽しいですね。仕事と趣味と、人との交流を大切にして、余生を大いにエンジョイしたいです。

シルバーでの仕事は、週に4時間マンション清掃をしています。「働く」は、傍（はた）を楽（らく）にさせることと理解しています。一方、趣味は、手話です。今年で7年目になりますが、きっかけは10年程前に私自身が突然難聴になってしまったことからでした。もちろん手話でなくても会話はできますが、手話は便利です。例えば、電車



のホームで、向こう側の人と、大声を出さないで会話が出来ます。

先ず指文字を覚え、簡単な手話を覚えて、社会全体が手話で会話するようになれば、聴覚障害者との交流もうまくいくことでしょう。私も習いたての頃は、冷や汗が出るような失敗もありました。ほめたつもりが、ちょっとした手の動きの違いから、全く違ったニュアンスで受け取られたことが思い出されます。

手話は、間違えて、反省しながら覚えるものと気を取り直しましたが、その時の恥ずかしさは今でも忘れられません。とにかく、語学と同じで常に実践することが大切です。これからも、しっかりと勉強して、手話に興味のある人に手話の基礎を教えたりしながら、人の輪を大切にしたい人生を送りたいですね！

私の健康法

北部会員 大野 喜一

約30年近く食品会社に勤め、定年後は築地市場で約10年間、魚や野菜の仕入れと販売の仕事をしています。そして、ハローワークでシルバー人材センターを知り、平成21年10月に入会して、現在、介護施設の送迎車両の運転業務で就業しています。工作上、日頃から安全運転、健康管理に努めています。

そこで、私の健康法ですが、一つ目は、フィットネスクラブで毎日、汗を流しています。午前中の迎えと夕方の送りの間には5時間近く時間があり、就業先の近くのフィットネスクラブに通っています。



そこで、太極拳とエアロビクスで体を鍛えています。また、定期的に「体組成測定結果」をもとに自身の健康を把握しています。そして、毎日の食事は朝食中心で夕食は軽めにし、バランスの良い食事を心がけています。70歳を超えると腹六分目ぐらいがちょうど良いようです。

二つ目は、毎年約10か所、50日程度の登山をしています。定年になって、NHKの名峰のビデオを観たことが登山を始めるきっかけとなりました。登山のときは常に一人ですが、自然と一体となれるところが良いところです。登山は、体を鍛えられることはもちろんのこと、心のリフレッシュになるところが魅力的です。

体も心も健康に保ち、できる限り長くシルバーの仕事を続け、人生を楽しんでいきたいと思っています。

会員編集員による取材

やりがい一杯
植木剪定に従事して

私は、植木剪定作業に従事しています。植木剪定作業は、職群班のひとつである植木班を編成し、仕事をこなしています。私の所属する中部事務所植木班は、柴田班長以下9グループ総勢34名の大所帯で、多くのお客さまに支えられて日々活動しています。植木班での仕事の進め方は、お客さまとの連絡調整をはじめ、作業の下見見積、作業器材の搬入出、作業の完成と報告等、全て会員自身の手で行います。また、作業はグループで助け合い、お互いに安全確認しながら行います。このように、植木班での活動は、センターの理念「自主・



自立・共働・共助」を実践するものです。さらに中部事務所では、計8名の世話役が、夏冬の懇親会や早春の1泊旅行等を行うなど、班員同士の親睦をはかるための活動も積極的にを行っています。今回

の取材は、植木班による作業の一日を、筆者自身の体験をまじえてご紹介します。

6月のつかの間の晴れに恵まれ、作業現場である坂戸保育園に道具を持って向かいました。坂戸保育園は溝の口駅に近く、住宅街に位置した環境で、今年の4月に民営化されたばかりの素敵な保育園です。朝8時に5名が集合、お客様へのあいさつ、打ち合わせの後に早速、会員の2台の車から三脚・脚立等の器材を降ろし、広い園内の40本近い植木の剪定に取り掛かりました。100名以上の園児が快適に過ごせるように念じながら5名の作業会員がキンモクセイ・桜・モミジ等を丁寧に剪定しました。10時には今年入会した2名の新人会員が作業見学に訪れ、柴田班長が剪定の作業手順・鋸や鋸等の道具を分かりやすく説明し、新入会員にとっては作業現場を目の当たりにして大いに参考になった様子でした。昼食は全員が涼しいキウイ棚の下、園児の可愛い椅子を借りて



集まり、よもやま話に花を咲かせました。午後は桜の剪定にも取り掛かり、切り落とした枝葉がみるみる園内に積み上がり、太い枝は紐で束ね、葉っぱはゴミ袋に詰め込む作業を行い、幼い園児が快適



に遊べるよう慎重に枝葉の後片付けを行いました。

夕刻4時半、長かった一日も終わり、皆が使った三脚・脚立等を会員の車に積み込み作業が終了です。

シルバー人材センターの会員の仕事ぶりについて、お客様である坂戸保育園の難波園長先生にインタビューをお願いしました。

「当園では、通年園内の清掃作業をシルバー人材センターの会員さんをお願いしています。会員さんの仕事ぶりは丁寧でまじめなことから、大工や塗装の仕事も発注しましたところ、この会員さんもお大変良い仕事をしてくれました。」と園長先生からありがたい評価をいただきました。今回は繁茂した樹木を何とかしたいと考え、植木の剪定を発注してくださったとのことでした。植木剪定作業について聞いてみると「樹木を綺麗に切っていただき、部屋の中まで明るくなりました。樹が茂って蜂や蚊が増え困っていましたので、今回の作業で解消するのだと思います。」と大変ありがたいお言葉をいただきました。

インタビューを終え、綺麗に仕上がった植木を眺め、達成感を味わいながら帰途につきました。

事務所だより

★南部事務所

☎2222-1550

◎除草作業講習会のお知らせ

除草作業をご希望される会員の方々を中心に、次の予定で除草作業の講習会を実施いたします。

日時 平成22年9月10日(金)

午前9時～12時(悪天候の場合は翌週)

場所 特別養護老人ホーム等々力

中原区宮内4-19-26

参加ご希望の方は9月3日までに南部事務所までご連絡ください。なお、この講習会受講後に、必ず除草作業に就けるわけではありません。

◎宝寿会「お花見の会」

平成22年3月27日(土) 参加人数16名
南河原公園(幸区)において、恒例のお花見会を開催しました。

天候不順で肌寒いせいか参加者は少なめでしたが、11時の開宴の頃には、薄日も差し込み、まずまずの日となりました。

今回は自己紹介にたっぷり時間を取りましたので、より深く親睦がはかれました。

所長、副所長、職員の方ともども快くご参加いただきました。サプライズで前所長の飛び入りもあり、大いに会を盛り上げていただきました。盛り沢山の酒肴を前に和やかに歓談し、楽しい一日を過ごしました。

報告者 山本 功

★中部事務所

☎822-5031

◎除草作業講習会のお知らせ

除草作業をご希望されている方を中心に、次の予定で除草作業の講習会を実施いたします。

日時 平成22年9月22日(水)

午前9時～12時

場所 「子育て支援センターすがお」

川崎市宮前区菅生5-4-10

参加ご希望の方は、9月10日(金)までに中部事務所(☎822-5031)へご連絡下さい。

なお、当講習会受講後に必ずしも除草作業に就けるわけではありません。



◎除草作業講習会

平成22年5月14日(金) 参加人数9名

「子育て支援センターすがお」にて除草作業講習会を開催しました。

受講生は、会員講師からプロとしての除草作業の仕方を指導され、作業の厳しさを感じている一方、施設長から「とても綺麗になりました」と感謝され、除草作業の楽しさが湧いたようでした。

後日、受講者の中で除草作業に就くことを希望する会員を対象に説明会を開催し、新たに4名が除草班に入ることとなりました。

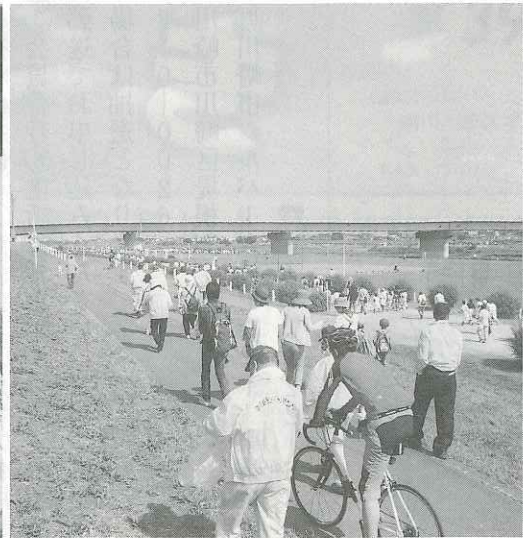


◎統一美化活動参加

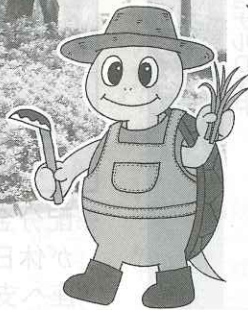
平成22年6月6日(日) 参加人数22名

川崎市内一斉の「多摩川美化活動」にボランティア、またセンターPRも兼ねて参加しました。

日差しの熱い中、区内47団体と河川敷約1・5キロの道のりを往復し、川岸や草むらに落ちていたゴミを回収しました。終了後、事務所では会員参



加者と反省会を行いました。その際のお茶のおいしかったこと。
当日の参加会員の皆様、お疲れ様でした。



早速、受講者の中には、ご家庭の現場から区役所等の大規模現場に至るまで、除草班の一員として活躍の場を広げています。

除草作業を希望する新規入会会員を集め、旧白山中学校で除草講習会を開催しました。

ベテラン会員が講師となり、実技、お客様との接し方、安全作業及びグループ作業の心得等を指導しました。また、事務局からは、除草班の編成及び運営等について説明しました。

◎除草講習会

平成22年5月28日(金) 参加人数4名

場所 旧白山中学校

★北部事務所

☎980-0131

―地域班だより―

各事務所長の推薦により班長が決まりましたのでお知らせいたします。

7月下旬には、全地域班長を構成員とする全体連絡会議を開催する予定です。今後の地域班の運営につきましては、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

●各地域の班長

北部			中部			南部			事務所
麻生区			宮前区			川崎区			区
多摩区	多摩区	多摩区	高津区	高津区	高津区	幸区	幸区	幸区	地域班名
多摩区北	多摩区東	多摩区西	宮前区北	宮前区南	高津区北	幸区西	幸区東	川崎区西	川崎区北
麻生区北	多摩区北	多摩区東	宮前区北	宮前区南	高津区北	幸区西	幸区東	川崎区西	川崎区東
本田	小島	矢辺	三浦	守谷	坂田	梶	今村	林	小倉
藤	富司	及	直	輝	英	幸	雅	治	仁
明	男	將	一	夫	男	雄	雄	治	清
		重							次

講習会実施のお知らせ

次のとおり、講習会を実施します。奮ってご参加ください。

●調理講習会(調理実習・講義等)

募集人員 24名

講習日時 9月16日(木)

午前9時30分～午後4時

講習会場

てくのかわさき 5階 調理室

高津区溝口1-6-10

申込締切

8月31日(火) 必着

申込み方法

往復ハガキに、①講習会名②氏名③住所④年齢⑤会員番号⑥電話番号を記入の上、左記あてに郵送でお申し込みください。なお、応募多数の場合は抽選となります。

〒210-0026

川崎市川崎区堤根34-19

(財)川崎市シルバー人材センター 事業企画課

TEL 044-222-6886



広告

全国31か所のリゾートホテル
お届けするのは、
こころ豊かな時間です。



DAIWA ROYAL HOTELS
ダイワロイヤルホテルズ

Daiwa House Group

川崎市シルバー人材センター会員様
保養所契約施設(1泊朝食付)
お得にリゾートをお楽しみ下さい
大和リゾート(株) 横浜営業所
横浜市戸塚区品濃町549番2
Tel. 045-825-6082 担当:北浦

契約保養所のパンフレットは各事務所に置いてありますのでご覧ください。

広告



プロフェッショナルDTP
株式会社 アサヒプリンティング
〔営業部〕 TEL 212-0023
川崎市幸区戸手本町1-7-1
TEL (044) 742-8812

表現することの大切さを
私たちは考えています。

配分金支払日のお知らせ

7月分から9月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

7月分	8月25日(水)
8月分	9月27日(月)
9月分	10月25日(月)

※配分金は月末で締めて翌月25日(金融機関が休日の場合は翌営業日)に指定された口座へ支払います。

人事異動

4月1日付け(新任)

・南部事務所嘱託職員 手塚 とく子

6月1日付け(新任)

・北部事務所所長 江崎 眞司

6月1日付け(異動)

・事業企画課主査 佐々木 美也子

・中部事務所主任 近藤 孝夫

・北部事務所主任 熊谷 広平

・南部事務所嘱託職員 丹澤 陽子

・北部事務所嘱託職員 本田 法子

編集後記

季節は着実にめぐってきました。今年も順調?に梅雨入りしました。庭や道路沿いの花壇などには、赤・青・紫・白など色とりどりの紫陽花が、うっとうしい梅雨空をなくさめるかのように大輪の花を咲かせています。会報誌が皆様のお手元に届く頃には、梅雨も終盤を迎えていることと思いますが、今年はどうやら7月から8月にかけては、平年に比べ曇りや雨の日が多いとの予報がなされています。やはり夏はスカッと、カラッと晴れて欲しいものです。

さて、今年は、当センターにとって記念すべき年、設立30周年です。これまでの先人の皆様のご労苦に感謝するとともに、これからの更なる飛躍を祈念して、記念事業をいくつか企画しました。会員の皆様のご参加、ご協力により、盛大に祝いたいですね!